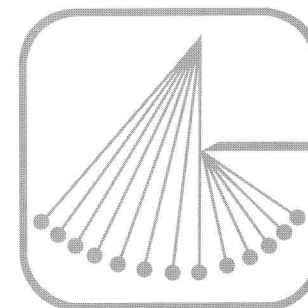




記録タイマー

α 型



使用説明書

CAT. No. C15-1703

株式会社 ナリカ

<http://www.rika.com/>

本社 〒101-0021 東京都千代田区外神田 5-3-10
TEL 03(3833)0741(代) FAX 03(3836)1725

大阪営業所 〒531-0076 大阪市北区大淀中1-4-16 永田中津ビル5階
TEL 06(6451)3986 FAX 06(6451)3925

福岡営業所 〒812-0014 福岡市博多区比恵町2-7 博多東エースビル7階
TEL 092(432)6888 FAX 092(432)7388

製品に関するお問い合わせは...
理科器械相談室 ☎ 0120-700-746

UB.F(S)

NaRiKa

記録タイマーα型

目 的

力学台車の直線運動や物体の落下などの運動を、運動体につけたテープに一定時間間隔の放電で記録し、その打点間隔から運動の様子（速度、加速度）を調べるために用います。

- 電源周波数（50/60Hz）と10Hzの2つの周波数による放電記録が切換えスイッチにより使い分けられます。
- テープ幅が1cmなので方眼紙への貼り付けが容易です。

仕 様

電 源：AC100V(50/60Hz)

テ ー プ：放電記録紙 幅10mm×長さ40m

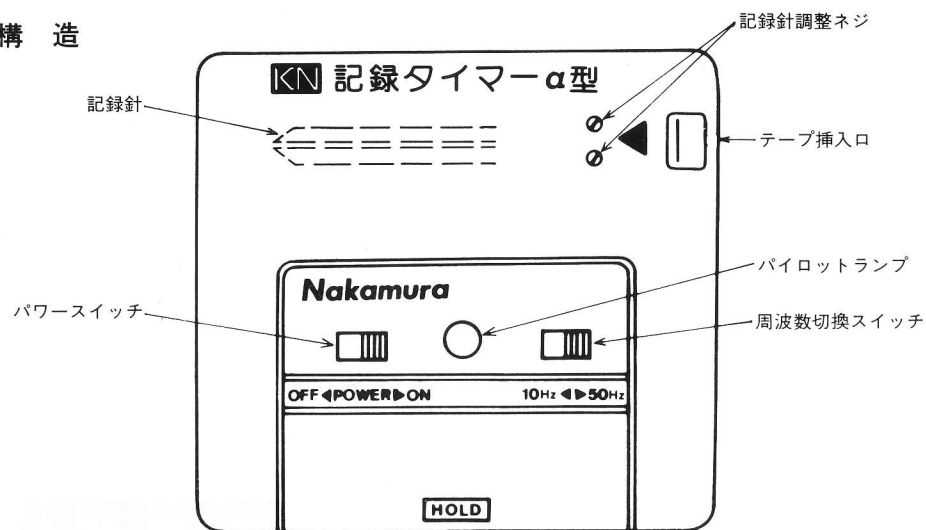
放電周波数：電源同期(50/60Hz)、10Hz(スイッチ切換式)

外装ケース：本体 ABS樹脂、 ふた AS樹脂

大 き さ：90(W)×97(D)×37(H)mm

付 属 品：放電記録紙 1巻

構 造



- 記録針：放電記録テープに放電するための電極です。
(テープに接触してないと放電しません)
- 記録針調整ネジ：記録針がテープに接触しない場合、又は針が強くテープを押さえすぎて摩擦が気になる時に調整するためのネジです。(出荷時に調整済みです)
- テープ挿入口：テープの走行方向が決まっています、◀印の方向に記録面を上にして差し込んで下さい。巻いてあるテープの外側が記録面です。
- パワースイッチ：電源スイッチです。OFFにしておくと記録針が持ち上がりテープが入れ易くなります。
- 周波数切換スイッチ：放電周波数を50/60Hz（電源周波数）と10Hzに切り替えるスイッチです。
- パイロットランプ：電源が入っている時にはその時の放電周波数で点滅します。
- HOLD：クランプや鉄製スタンドなどに固定するときには、HOLDと書かれた位置をつかんで下さい。

使用方法

- 実験に応じて適当な場所に記録タイマーを置きます。必要に応じてクランプ等をお使い下さい。
- 電源スイッチをOFFにして適当な長さに切ったテープを挿入し、テープの他端を運動体に固定します。
- 周波数を選び電源スイッチを入れます。
- 運動体を動かすとテープに記録がとれます。

〔注〕

放電針を調整する時は必ずACコードをコンセントから抜き、電源スイッチをONにしてから放電針調整ネジを回して針先がちょうど走行面に軽く接触するようにします。針先が浮いていると打点が飛ぶことがあります。又強く押さえ過ぎると摩擦が大きくなります（特に、重力加速測定の時データが悪くなります）。

〔参考〕

収納時にはACコードを本体に巻き付け、プラグを裏側にしまいこむと収納に便利です。